SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Daigas Group
大阪ガスグループは、Daigasグループへ。

脱炭素社会への切り札

D-Solar

～自家消費型太陽光発電サービス～

お客さまの

CO_2排出量削減 と **BCP対策強化**

を実現します

Daigas エナジー

D-Solar導入について

■お客さま所有（購入）との比較

		お客さま所有（購入）	D-Solar（PPA）	D-Solar（ES）
お客さまの実施項目	初期投資負担	必要	不要	不要
	故障時の対応			ご相談
	定期点検の実施			
オプションの有無		なし	あり	

D-Solar導入適性チェック

〈以下の項目にご関心のあるお客さま〉

●CO_2排出量削減 ●BCP対策 ●緑地面積確保 ●遮熱効果 ●初期投資ゼロ
●SDGs※1 ●RE100※2 ●SBT※3 ●CDP※4 ●CSR活動

建物や立地条件について、以下に当てはまる項目が多いほど、D-Solarに適しています

- □ 受電電圧は高圧または特高である
- □ 建物の取り壊し・移転等の計画がない
- □ 建物は自己所有である（賃貸ではない）
- □ 1981年以降に建設した建物あるいは、耐震工事を実施済みである
- □ 太陽光発電システムの設置面積を確保できる建物である
- □ 建物の屋根が折板屋根である
- □ 影がかからない場所である
- □ 十分な日射量が確保できる場所である
- □ 強風地域ではない

※1 SDGs：Sustainable Development Goals。2015年9月の国連サミットで採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標
※2 RE100：Renewable Energy 100%。企業活動に必要なエネルギーを100%再エネで調達することを目標とする国際的なイニシアティブ
※3 SBT：Science Based Targets。パリ協定が求める2℃目標に整合した、意欲的な目標を設定する企業を認定する国際イニシアティブ
※4 CDP：Carbon Disclosure Project。機関投資家が連携し、企業に対して気候変動への戦略や具体的な温室効果ガスの排出量に関する公表を求めるプロジェクト

D-Solarのwebページを公開しています

https://ene.osakagas.co.jp/product/power/services/dsolar.html

右のQRコードから
アクセスいただけます

D-Solarのサービス
概要は動画でも
ご紹介しています

Daigas エナジー

〒541-0046　大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL.06-6205-4641　FAX.06-6202-2502

会社概要
https://www.daigas-energy.co.jp/company/

各種商材・サービス
https://ene.osakagas.co.jp/product/index.html

Daigasエナジー株式会社　事業所所在地および電話番号

都市エネルギー第１営業部	〒541-0046　大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4152
都市エネルギー第２営業部	〒541-0046　大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4159
都市圏エネルギー営業部	〒541-0046　大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4672
広域エネルギー営業部	〒541-0045　大阪市中央区道修町3-5-11	TEL. 06-6205-4162
大阪産業エネルギー営業部	〒590-0973　堺市堺区住吉橋町2-2-19（堺ガスビルNEST東4F）	TEL. 072-238-2513
兵庫産業エネルギー営業部	〒650-0044　神戸市中央区東川崎町1-8-2（神戸ガスビル内）	TEL. 078-360-3060
京滋産業エネルギー営業部	〒600-8815　京都市下京区中堂寺粟田町93	TEL. 075-315-8893
液化ガスエネルギー部	〒541-0046　大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3538
カスタマーファシリティ部	〒550-0023　大阪市西区千代崎3丁目南2-37	TEL. 06-6586-3379
熱供給事業部	〒541-0046　大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-3531
ビジネス開発部	〒541-0046　大阪市中央区平野町4-1-2	TEL. 06-6205-4671

21.07(KBI) 全1-45 21.A

Daigasエナジーは、お客さまのさまざまな経営課題を解決します

お客さまの経営を取り巻く環境

▶ CO_2排出量削減の動き

政府による「グリーン成長戦略」発表など、SDGsやパリ協定を境に、時代は脱炭素へ向けて急激に動き出しています。RE100加盟企業は増加しており、その取引先に対しても、CO_2排出量削減の取組みを求める動きが強まっています。

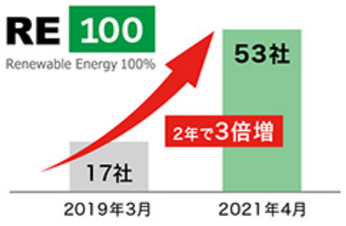
▼ グリーン成長戦略

政府は、2050年に
CO_2排出実質ゼロ
を表明

▼ 日本政府の地球温暖化対策推進本部

2021年4月22日に
菅首相が表明したCO_2削減目標
↓
2030年に日本は
2013年比**▲46%の目標**

▼ RE100加盟企業の増加



※RE100：Renewable Energy 100%。企業活動に必要なエネルギーを100%再エネで調達することを目標とする国際的なイニシアティブ

▶ 増加する自然災害

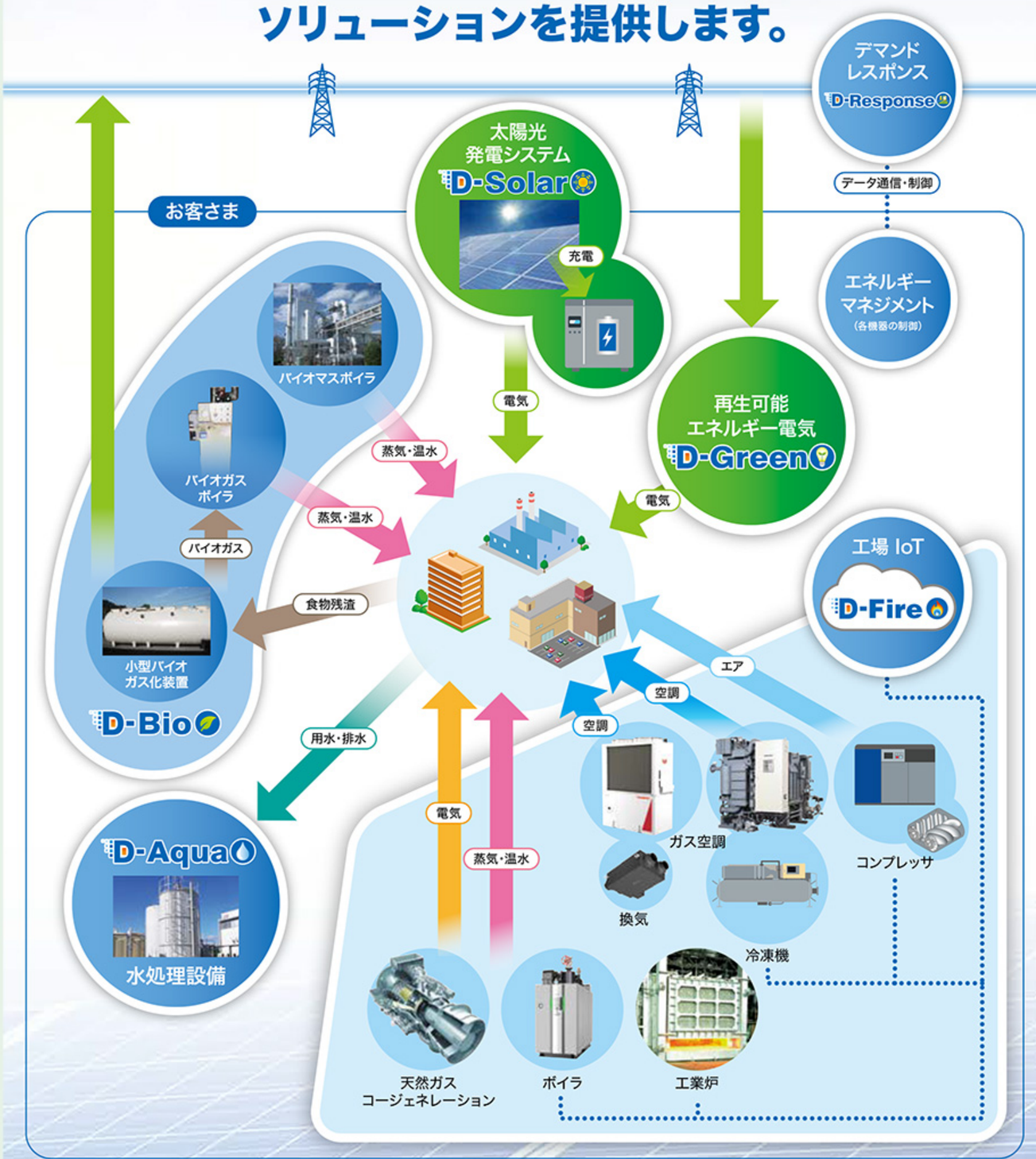
新型コロナの感染拡大や、近年の異常気象に伴う自然災害の増加によって、企業を取り巻くリスクは高まっています。BCP（事業継続計画）対策強化は、大企業はもちろん、サプライチェーン全ての企業に求められています。

▼ 2018年	▼ 2019年	▼ 2019年	▼ 2020年～2021年
北海道胆振東部地震 **ブラックアウト**	台風15号による **大規模停電**	台風19号による **大規模停電**	電力需給逼迫による **計画停電リスク**

さまざまな経営課題を解決します

Daigasエナジーは、2020年4月に業務用・産業用のお客さまに対する
エネルギーや各種サービスの営業機能を大阪ガスから移管し、誕生しました。

企業の様々な経営課題に対し、Daigasグループが手掛ける広範囲な事業の経験や知見を活かし、
安心安全なエネルギーと幅広いニーズにお応えするソリューションを提供します。

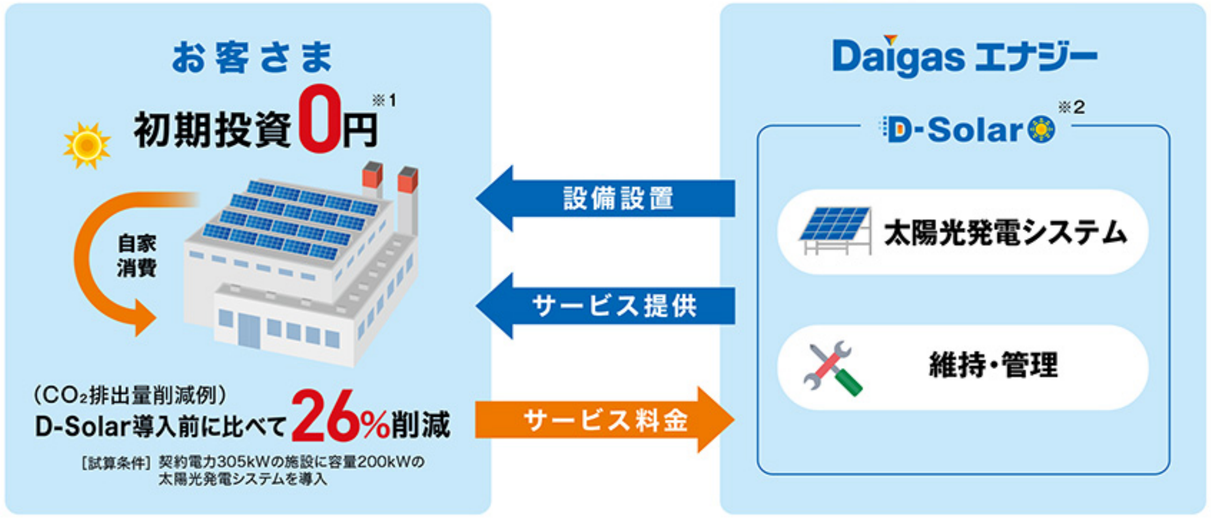


CO_2排出量削減とBCP対策 強化をD-Solarで実現します

D-Solar とは・・・・

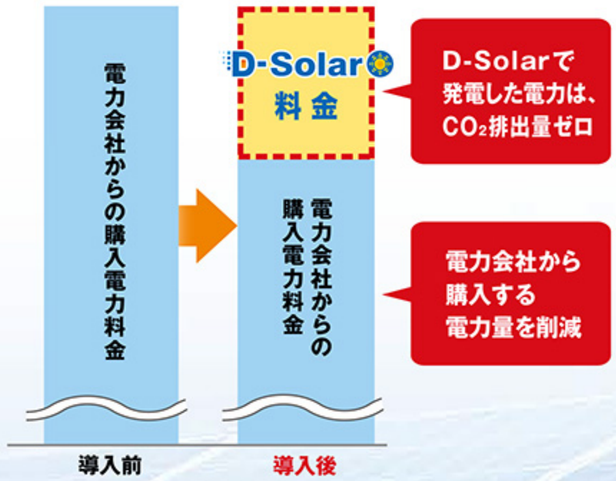
お客さまの「CO_2排出量削減」と「BCP対策強化」を 初期投資ゼロで実現するサービスです

お客さまの施設の屋根に、弊社が太陽光発電システムを設置し、発電した電力をお客さまへ供給します。
月々のサービス料金は、太陽光発電システムの発電量に応じてお支払いいただきます。



※1 ここでの「初期投資」とは、D-Solar導入に関する施工関連費用（工事代金・機器代金・設計技術費用等）を指しており、契約金額に応じた印紙代や、太陽光パネルの設置可否を判断する建物構造計算などの諸費用は別途発生します。
※2 ご契約に際しては弊社所定の審査が必要となります。

■料金イメージ



■オプションメニュー

CO_2排出量をさらに削減したいお客さま
D-Green
Daigasグループが提供する再生可能エネルギー100%の法人向け電気料金メニュー

BCP対策をさらに強化したいお客さま
蓄電池 ＋ AI制御
台風前充電やデマンドカットのため蓄電池を制御（2021年度リリース予定）

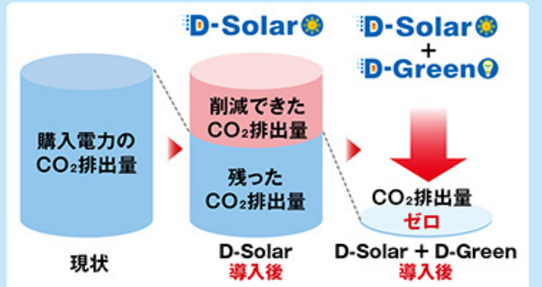
発電した電力が余ってしまうお客さま
余剰電力買取
休日などに自家消費しきれない電力を買取り

D-Solar は、お客さまのお悩みを解決します

CO_2排出量削減

お悩み例
- CO_2排出量削減の対応策を探している
- 省エネ設備への更新によるCO_2排出量削減は限界

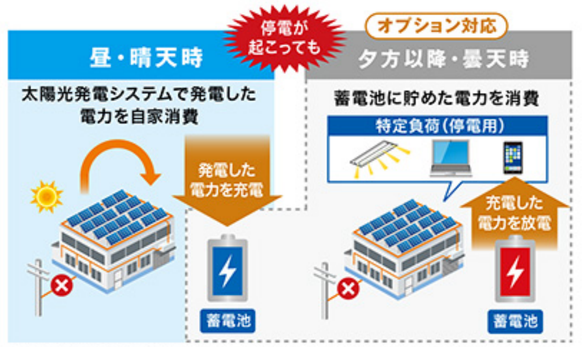
太陽光発電システムで発電した電力は CO_2排出量がゼロで、さらに残りの電力もすべて“再生可能エネルギー”でお届けできます



BCP対策強化

お悩み例
- 停電時でも稼働させたい設備がある
- 取引先からBCP対策の強化要請がある

太陽光発電システムは日中の電源として機能するため、事業の継続や早期再開につながります



停電時に太陽光発電システムを利用する場合は、自立運転機能付きパワーコンディショナーを採用する必要があります

緑地面積の確保

お悩み例
- 工場の増設を検討しているが、工場立地法が定める緑地・環境施設面積の確保が課題

太陽光発電システムの設置面積相当分は、環境施設面積への算入が可能です

工場立地法とは？

工場周辺の環境を守るために、敷地に占める緑地・環境施設面積を一定割合以上確保することを促す法律です。
（対象工場は、敷地面積9,000㎡以上もしくは建築面積3,000㎡以上）

■確保すべき緑地・環境施設面積の割合（例）

上記は例であり、「緑地・環境施設面積」のうち、「緑地」と「環境施設」の割合および算入にあたっての条件等は各自治体へご確認ください。

遮熱効果

お悩み例
- 夏場、室内温度の上昇を少しでも緩和したい
- 空調料金を削減したい

太陽光パネル設置による遮熱効果で、空調負荷の低減も期待できます

折板屋根の上に設置した太陽光パネルが遮熱板となり、屋根裏温度の上昇を防ぐため、空調用の電力使用量の削減が見込めます。

■太陽光パネル設置による遮熱効果

屋根表面温度	野地板裏面温度測定値		温度差
	モジュール未設置	モジュール設置	
夏場70度	49.32度	38.4度	-10.92度
冬場 -5度	8.12度	13.35度	5.23度

出典：一般財団法人　新エネルギー財団HP